

区画街路第4号線と
まちの活性化について問う

自由民主党議員団

大内 しんご



①事業の進捗状況は。②幅用地でキッチンカーを活用した社会実験の開催状況は。

区長 ①1月末時点の進捗率は、面積ベースで約43%、画地ベースで約40%である。②約690名の来訪者があり、アンケート結果から、好意的な意見が多数寄せられた。

学校施設等を活用した青少年
のスポーツ機会について問う

①旧西中野小学校を利用していた地域のスポーツ団体は引き続き利用できるのか。②利用できる場合の代替地の情報を発信しているのか。③明和中学校(旧第四中学校跡

地)をスポーツができる環境に整えるべきではないか。

区長 ①施設改修が終了する8月までは難しいと聞いている。9月以降については、授業や部活動に支障のない範囲で協議中である。②現時点では行っていないが、宝仙学園との協議を踏まえ検討する。

教育長 ③工事の工夫等を行い、検討する。

新庁舎の電波不具合の解消を

特に地下は電波が全く入らないが、今後の対応は。

区長 携帯会社等と協議を行っており、アンテナを取り付ける検討を進めている。

西武新宿線連続立体交差事業
(中井駅～野方駅間)を問う

公明党議員団

南 かつひこ



令和2年4月、都は事業期間を令和3年3月31日から令和9年3月31日まで、6年の延伸を示した。令和8年度の完了予定だが、事業期間の延伸は明白である。いつまで延伸になるかを早急に示すよう都に求めるべきではないか。

区長 区民の生活に多大な影響があるため、引き続き状況把握に努める。延伸となる場合には、早期に変更時期延伸期間を示すよう都に求めている。

区画街路第4号線の
整備期間について問う

①こども家庭庁は、令和7年度から5歳児健診を行う自治体への補助額を、1人上限

5歳児健診について問う

3000円から5000円に引き上げる。補助金の要件として、3年以内に5歳児健診の全数実施をすることとなるが、対象者などの検討状況はどのようになっているのか。②同庁は、医師の派遣に必要な費用、発達障害児をサポートする保健師、心理士向けの研修費についても補助することにしている。5歳児健診の実施とともに、活用を図るべきと考えるがどうか。

区長 ①国は全数実施を推奨しているが、先行自治体ではスクリーニングにより対象者を限定して行っているところもあり、実施体制も変わることから、それぞれ比較しながら検討を進めている。②5歳児健診の実施に当たり、

安全で魅力あるまちづくりを

立憲・国民・ネット・無所属議員団

斉藤 ゆり



①八潮市で大規模な道路陥没事故が発生したが、区が管理する道路の空洞調査は適切に行われているのか。②通学路として指定されているなど、公共性の高い私道が多くある。区が管理するよう考え方を変え、私道寄付に関しては費用助成を行うなど、何らかの支援に取り組む必要があるのではないか。③まちづくりの早い段階で、まちの課題はどこにあるのか、どのようなまちをつくらなければならないかなど、住民の意見を盛り込んだまちづくりの考え方をつくっていくと良いのではないか。

区長 ①調査は済んでおり、空洞箇所は補修を行っている。今後も継続して実施していく。②費用助成も含め研究していく。③今後も、相談情報提供・学習会支援等を必要に応じて行い、地域住民と協働しながら、まちづくりの検討を進めていく。

図書館サービスを充実せよ

①東中野・上鷲宮地域は図書館が遠く、図書館サービスが受けにくい。貸し出しもできるサービスポイント設置の検討状況は。②電子書籍を早く導入してはどうか。

教育長 ①区民の意見を聞きながら、検討していきたい。②導入したいと考えている。

魅力ある児童館運営を

今後は虐待・貧困等の福祉的な課題への対応など、社会情勢の変化に合わせた機能強化が求められていく。人員体制の充実に加え、職員の質を高める方策が必要ではないか。

区長 研修の充実や資格の取得支援を行い、専門性の高い人材を育成していく。また、好事例を他館でも展開する等の取り組みを行っていく。

中野駅新北口駅前エリア
市街地再開発事業を問う

自由民主党議員団

高橋 かずちか



①本事業の推進に当たり、議会審議を尊重するべきでは。②拙速に事業を進めず、あらゆる可能性を探るべきでは。

区長 ①議会に対して丁寧な報告・意思確認をした上で、事業計画の検討を進める。②様々な可能性を検討する。

防犯カメラ設置の拡充を

①空白地域への対策状況は。②都は、個人による防犯カメラ等の設置に対し、補助する見込みである。区の対応は。

区長 ①都と連携した助成制度により、設置拡充を促進したい。②都の動向を注視し、対応を検討していきたい。

ユニバーサルデザインの
今後の具体的展開を問う

①整備の企画段階から反映させる必要があるのではないか。②都の基準に比してより進んだ基準を設けるべきでは。③知見を活かした具体的な取り組みは。④各部署へ理念の浸透と具体化を図るべきでは。

区長 ①理念を含めて施設整備に当たると徹底する。②今後も改善・向上を図っていききたい。③基本計画から竣工後も、評価・アドバイザリー会議を実施し、施設整備に取り入れていく。④各部署に理念を周知していきたい。

区議会を傍聴してみませんか

本会議や委員会の傍聴は、どなたでもできます。本会議場には、小さなお子様連れの方が傍聴できるよう、親子傍聴席をご用意しています。傍聴希望の方は、会議の当日、区議会事務局(区役所10階)で傍聴の手続きをしてください。

受付は会議開会の1時間前から、入場は30分前になります。本会議は定員100人、委員会は定員15人です。

また、傍聴券を首にかけられるようストラップをご用意しております。お帰り

システムの開発と保守の
適正な契約を

立憲・国民・ネット・無所属議員団

杉山 司



①システム開発では、テスト時に露呈しなかったバグが運用時に多発するが、これは初期費用の範囲での瑕疵担保責任で、新たな費用を発生させてはいけない。初期費用と保守費を分けて契約を締結すべきでは。②構築したシステムを他社が運用保守する可能性があることを前提に、マニュアル等を整備し、どの事業者も運用保守が可能なシステムにすべきでは。③システムの保守は複数年同じ金額のものが多くある。保守は単年度契約とし、毎年度ベンダーと金額や内容を交渉し、見直すべきでは。④SLA(サービスレベルアグリーメント)について、特にパフォーマンスレベルが満たされない場合の条項を付加し、契約を締結すべきでは。

区長 ①開発と運用保守の分離調達を行っているが、臨時的・短期的なものは、時

まちづくりの関連で締結する協定では、内容を反故にされたり、不履行があった場合に、一方的に協定を解除できる内容にすべきではないか。

区長 内容を精査・検討し、必要なリーガルチェックを行いながら、業務を進める。

傍聴券及びストラップ



返却箱

スマホやタブレットで
なかの区議会だよりが読めます

(iOS用)



(Android端末用)